

⑧区の現状と課題及び令和6年度の主な取組

北区の現状と課題

- 健診受診率が市平均より低いことから、健診受診者を増やすことが必要。
- 血圧が高い人の割合、血糖が高い人の割合が市平均より高く、脳血管疾患の標準化死亡比が高いため、動脈硬化や脳血管疾患予防の啓発が必要。
- 健診質問票より運動習慣のある人の割合が少ないことから、健康づくりの運動について取組が必要。

特定健診受診勧奨

- 事業目的：健診受診率を高めるため、受診勧奨や啓発普及を図ります。
- 事業概要：国保新規加入者へ健診受診方法の周知、受診勧奨を行います。
2年連続未受診者へ看護職による健診受診勧奨を行います。
「検診カレンダー」を全戸配布し、「健康づくりのミニブック」を関係機関に設置することで、健診受診の重要性を啓発し、健診の受診方法を周知します。
- 目標値等：令和6年度 健診受診率 45%

生活習慣病予防教室

- 事業目的：動脈硬化に関する教室を行い、重症化予防を図ります。
- 事業概要：動脈硬化に関する2回コースの教室を3回行います。
- 目標値等：参加者数 定員の6割

始めよう運動！健康づくりスタートセミナー

- 事業目的：運動初心者が、健康づくりのための運動について基本的な知識と実技の習得ができるよう支援します。
- 事業概要：運動講座を北地域と豊栄地域で毎月1回実施します。
- 目標値等：「始めよう運動！健康づくりスタートセミナー」の修了時アンケートより「運動が習慣になった」と答えた人の割合が7割以上。

北区てくてくウォーク

- 事業目的：運動習慣のない人などが運動を始めるきっかけとなるよう実施します。
- 事業概要：ウォーキング体験を通して、ウォーキングの方法や効果の習得を支援します。運動普及推進委員と協働で、北地域と豊栄地域で各 1 回実施します。
- 目標値等：参加者数 20 人

北区もの忘れ検診

- 事業目的：認知機能の低下が疑われる人を早期に発見し、適切な支援・サービスにつなげます。
- 事業概要：北区に住民票がある 65 歳以上の希望者に対し、新潟市国保加入者の特定健診、後期高齢者健診を受診の際に、「もの忘れ検診」を実施します。
- 目標値等：受診者数 1,000 人

※一部、国保データ等、掲載データ以外のデータに基づき取組を検討しているため、掲載データの傾向とは異なる場合があります。